

しんぐう



元気ハツラツ!
ハッスルプレー!



3年ぶりに開催された町民ソフトボール大会

議会だより

9月
定例会

第99号

令和4年(2022)10月25日発行
発行／福岡県新宮町議会

決算特別委員会…………… P2～4

令和3年度
一般会計・特別会計・公営企業会計決算

定例会…………… P5～6

特別委員会…………… P10～15

5人が一般質問…………… P16～21

令和3年度
一般会計決算

歳出総額

182億3842万円

令和2年度比 13億3161万円の減

町税 (町民税・固定資産税・軽自動車税・町たばこ税など) 49億7183万円

ふるさと寄附金 39億8637万円

地方交付税 10億8476万円

歳入の主なもの

令和3年度 一般会計決算(歳出)

項 目	金 額	前年度比
議 会 費	9150 万円	17 万円
総 務 費	42 億 8748 万円	▲ 26 億 2053 万円
民 生 費	49 億 1693 万円	11 億 565 万円
衛 生 費	11 億 7377 万円	2 億 125 万円
労 働 費	0 円	0 円
農林水産業費	1 億 3603 万円	3705 万円
商 工 費	7178 万円	▲ 9490 万円
土 木 費	8 億 7343 万円	▲ 8 億 8563 万円
消 防 費	5 億 1046 万円	▲ 943 万円
教 育 費	18 億 7651 万円	▲ 2 億 5233 万円
災 害 復 旧 費	12 億 3165 万円	6 億 608 万円
公 債 費	10 億 644 万円	4056 万円
諸 支 出 金	20 億 6241 万円	5 億 4044 万円

基金 (貯金)

名 称	令和3年度末残高	令和2年度末残高
土 地 開 発 基 金	1 億 4000 万円	1 億 4000 万円
減 債 基 金	9 億 4997 万円	6 億 4962 万円
財 政 調 整 基 金	27 億 911 万円	24 億 783 万円
災 害 対 策 基 金	709 万円	709 万円
国民健康保険高額療養資金貸付基金	150 万円	150 万円
国民健康保険出産費資金貸付基金	240 万円	240 万円
ふるさと応援基金	27 億 1823 万円	18 億 955 万円
森林環境譲与税基金	426 万円	449 万円

A 経費は約25億5730万円で、寄附額の64%である。

令和2年度分の経費

A 協会の営業努力と同時に、新しい加工品の特産品づくりをやっている。色々な仕掛けをしながら現状があるということとを理解していただき、

A 今後検討していきたい。

Q ふるさと納税にかかった経費はどの程度で、今年度の経費のなかに令和2年度分の委託料がどの位入っているのか。

Q おもてなし協会への委託率を現在の54%から50%に早く引き下げるべきでは。

運転免許
自主返納者報償費

Q 自主返納者に対して、認知症予防のため、福祉教室やサロンの案内を周知してはどうか。

ふるさと納税

が、約3億3790万円含まれている。

もう少し見守ってほしい。

令和3年度決算は、議長、議会選出の監査委員を除く10名の議員で構成する決算特別委員会(委員長 温水 眞、副委員長 濱田 幸)を設置し、9月5日、7日の2日間で審議を行い、原案のとおり可決・認定しました。

令和3年度 一般会計



自主返納者に支給されるマリックス回数券と IC 乗車券

コミュニケーションバス 購入費

Q メーカーによるエンジンデータ不正が報道されているが。

A 報道後調査し、本町のバスは該当していないとの報告を受けた。

Q 新路線、新ダイヤで運行後、現況調査はしているのか。

A 地域からの要望調査は特にしていない。公式調査ではないが、新路線の乗降客数調査は行った。



令和3年度購入した小型バス

マイナポイント 申込支援等委託料

Q 具体的にどういう事をしたのか。

A マイナポイント申し込み時に、マイキーID発行とキャッシュレスサービスとの紐づけ作業を携帯電話会社に委託している。

防犯灯設置工事費

Q 令和3年度はLEDに216基交換しているが、今後の予定は。

A 町内のLED化されていない防犯灯は、400基程度残っており、今後、交換作業を進めたい。

教育用備品購入費

Q 電子黒板が幼稚園にも入ったと聞いているが、全教室に入ったのか。

A 各園に1台で、合計3台納入している。

フードロス対策

Q 町が行っているフードロス対策は。

A 国が提唱しているゼロカーボンアクション30を推進しており、食事を食べ残さない、過剰な買い物をしていないなどの啓発を8月号の広報誌などで行っている。

海洋プラスチックごみ対策

Q 海洋プラスチックごみ対策は。

A 国の法律に基づき、令和4年4月1日から、あらゆるプラスチック製品を回収することになっている。

現在、玄界環境組合で、今後の取り組みについて検討している。



箱罠で捕獲したイノシシ

有害鳥獣被害防止 対策事業補助金

Q 補助した内容と、被害状況は。

A 令和3年度は、立花山方面、的野、原上を中心に、電柵8件、ワイヤーメッシュ13件で、合計21件(3.1km)の補助を行った。被害状況は令和2年度と比較して、被害額、件数ともに減少しているという。

高等学校 入学支援金

Q 支援した件数と推移は。

A 現時点では、給食費の食材調達に支障は出ていない。

給食の食材調達

Q 最近の食料品高騰は大きな問題だが、食材調達に支障は出ていないのか。

A 今回のハザードマップ修正は、湊川、牟田川の浸水想定などの見直しを重点的に行った。車いすトイレや、オストメイトの表示などは、今後検討していきたい。

ハザードマップ 修正業務委託料

Q ハザードマップの修正を行ったが、避難場所に車いすトイレの有無が明示されていないが。

町税収入額（現年度分）

名 称	令和3年度収入額	徴収率
町民税（個人）	19 億 5313 万円	99.32%
町民税（法人）	4 億 2270 万円	100.27%
固 定 資 産 税	22 億 2679 万円	99.62%
軽 自 動 車 税 （環境性能割）	428 万円	100.00%
軽 自 動 車 税 （種別割）	7180 万円	98.98%
町 タ バ コ 税	2 億 4764 万円	100.00%

※収入額には年度内に還付できなかった額が含まれています。

国民健康保険

Q 令和3年度末の被保険者数は4877人だが、被保険者数の年代別内訳は。

Q 令和3年度末の外国人の登録者数と被保険者数は。

A 39歳以下が1374人、40歳から64歳までが1394人、65歳から74歳までが2019人である。

A 住民票上の外国人登録者数は449人で、被保険者数は111人である。

令和3年度 特別会計決算(歳出)

会 計 名	金 額	前年度比
渡 船 事 業	1億3119万円	988万円
国 民 健 康 保 険	24億5617万円	2億1141万円
後 期 高 齢 者 医 療	3億7277万円	1219万円
住宅新築資金等貸付事業	66万円	▲18万円
相 島 診 療 所 事 業	3268万円	67万円
簡 易 水 道 事 業	3032万円	▲1億2986万円
水 道 事 業	収 益	6億8321万円
	資 本	1億9524万円
公共下水道事業	収 益	9億390万円
	資 本	5億6645万円
相島漁業集落環境整備事業	1051万円	85万円



健康フェスタ

後期高齢者医療

Q 医療費抑制の施策は考えているのか。

A 国が介護保険と一体化して介護予防に取り組むことを進めており、その方向性に併せて、検診の受診率を上げていきたい。

水道事業

Q 自己水源の割合は。

A 自己水源の立花浄水場は7.4%で、北九州市水道用水からが27.6%、福岡地区水道企業団が64.9%、福岡市分水が0.1%である。

Q 配水管の更新時期のピークは、いつ頃か。

A 配水管の耐用年数が40年であり、今後10年間でピークを迎える。

Q 更新のピークを迎える前後に、年間を通してどの程度の工事が発生していくのか。

A 年度ごとの延長は、集計していない。30年、40年経過の管が4kmほどあり、令和4年度に約1km更新する予定である。

住宅新築貸付

Q 一般会計へ移行しては。

A 償還が行われている間は継続していく。一般会計への移行は、今後検討していきたい。



上空から見た立花浄水場

第3回定例会

第3回定例会を8月31日から9月14日まで開催しました。

条例の改正2件、決算10件、補正予算5件、工事請負契約の締結・変更3件、財産の取得1件、請願1件、人事案件3件を審議し可決・認定・採択・同意・適任としました。

また報告11件を受け、一般質問は5人が行いました。

令和4年度 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ7088万9千円を追加し、総額を144億5424万3千円とするものです。

令和4年度 一般会計補正予算 主なもの

項目	増減金額	主な内容
議会費	18万2千円	機器調整料
総務費	576万5千円	新規導入機器設定委託料
民生費	4613万8千円	子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還金 保育所等整備事業費補助金
衛生費	460万1千円	予防接種予約受付等業務委託料
農林水産業費	88万9千円	時間外勤務手当
土木費	111万1千円	公園施設整備工事費
消防費	285万6千円	出動報酬、防災施設整備工事費
教育費	934万7千円	認定こども園施設整備費補助金 電子図書館広域利用負担金

地域介護

予防活動助成金

54万5千円

Q どのような活動が増えたのか。

A グラウンドゴルフ、ケアランポリン、カラオケサークルなどが増えた。

また、コロナ禍で活動していなかった行政区からの要望もある。

防災施設整備工事費

105万1千円

Q 湊井堰の開閉は手動

だが、災害時の危険な場合などに遠隔操作が可能になる方法の検討は。

A 将来的には検討していきたい。

工事請負契約の締結

町道の野々寺浦線道路改良工事(第3工区)

○契約金額

8855万円

○契約の相手方

糟屋郡新宮町下府

3丁目17番15号

株式会社 藤田組

○工期

契約締結の日の翌日

令和5年3月15日

Q 全工区の工事完了時期は。

A 補助金の関係で未定だが、令和5年度から6年度の予定である。

白峯公園整備工事

○契約金額

7150万円

○契約の相手方

福岡市西区大字羽根戸

159番地の4

アスミオ・株式会社

○工期

契約締結の日の翌日

令和5年3月24日

Q 入札は町外業者のみだが、指名業者の基準は。

A 土木工一式のAランク業者で選定している。



整備される白峯公園(夜白1区)



小川 隆弘 氏

教育長の任命

○任期

令和4年10月1日

令和6年9月30日

令和4年第3回(9月)定例会における審議結果

定例会

種別	件名	内容	採決	安武久美子	温水眞	末吉富美徳	濱田幸	上畝地白馬	西健太郎	大牟田直人	高木義輔	北崎和博	横大路政之	松井和行	牧野真紀子
条例の制定	新宮町議会議員及び新宮町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	公職選挙法施行令の一部を改正する政令が制定されたことに伴い、公費負担の限度額を引き上げるための条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	新宮町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	育児又は介護を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にするための法律が施行されたことに伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	令和4年度新宮町国民健康保険特別会計補正予算	歳入歳出それぞれ69万5千円を追加し、総額24億5888万1千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度新宮町後期高齢者医療特別会計補正予算	歳入歳出それぞれ167万8千円を減額し、総額3億9061万2千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度新宮町簡易水道事業特別会計補正予算	歳入歳出それぞれ154万4千円を追加し、総額1億1641万6千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度新宮町公共下水道事業会計補正予算	収益的支出の予定額を600万円増額し、総額を9億6572万8千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度新宮町一般会計補正予算	5ページを参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請	請願者 横山洋子 紹介議員 横大路政之	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算	令和3年度新宮町渡船事業特別会計歳入歳出決算認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町相島診療所事業特別会計歳入歳出決算認定	4ページを参照	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定		可決認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定		可決認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町相島漁業集落環境整備事業特別会計歳入歳出決算認定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度新宮町一般会計歳入歳出決算認定	2.3ページを参照	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契約等	工事請負契約の締結(町道的野〜寺浦線道路改良工事(第3工区))	5ページを参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工事請負契約の締結(白峯公園整備工事)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工事請負契約の変更(新宮中学校体育館屋根及び外壁改修工事)	契約金額 【変更後】8779万5400円 【変更前】8585万5000円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産	財産の取得(中型のコミュニティバス購入)	取得金額 2176万4260円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	新宮町教育長の任命(小川隆弘氏)	5ページを参照	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦	後藤道子氏	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦	笠井正夫氏	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長に表決権はありません

○ 賛成 ● 反対

第3回臨時会

令和4年7月15日、第3回臨時会を開催し、令和4年度一般会計補正予算1件、工事請負契約の締結1件を審議し、全員賛成で原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ2億2062万6千円を追加し、総額143億8335万4千円とするものです。

マイナンバーカード

交付促進事業委託料

8771万円

マイナンバーカードの交付促進と新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済を支援するため、マイナンバーカード取得者に3000円分の地域商品券を配布するものです。

子育て世帯

生活応援事業委託料

5044万円

全員協議会

令和4年7月11日、8月31日に全員協議会が開催されました。

電子図書館 広域利用サービス

○電子図書館導入へ

【電子図書館とは】

パソコン、スマートフォン、タブレット端末を用いて電子書籍の検索、借用、閲覧、返却ができるインターネット上の図書館です。町立図書館の利用登録者が利用者番号とパスワードにより利用できます。

【導入の目的と経緯】

近隣市町（福岡市・古賀市・宇美町）に電子図書館の導入が進んでおり、文部科学省が行った実態調査で、読書活動に寄与しているという結果が示されたことなどから電子図書館の必要性が高まり、導入の判断をしました。

【広域利用内容】

1市4町（大野城市、新宮町、志免町、粕屋町、久山町）で導入し、新宮町の負担金は約300万円の見込みです。

定年延長に関する 町の方針

地方公務員の定年について国家公務員と同様に、令和5年度に60歳到達職員から2年に1歳ずつ段階的に引き上げられることとなることを踏まえ、次の措置が講じられます。

3. 情報提供・意思確認 制度の新設

2. 定年再任用短時間勤務制の導入
60歳に達した日以後、定年前に退職した職員について、本人の希望により、短時間勤務の採用（65歳まで）ができる制度を導入。

国民健康保険 特定健診の受診 勧奨通知の誤り

令和3年度から受診対象者へ過去3年間の健診結果数値とアドバイスに記載したハガキによる受診勧奨を行っていましたが、令和4年度の受診勧奨通知の記載内容に誤りがありました。原因は健診結果数値データの抽出時に対象者との紐付けにズレが発生したためです。

今後、このような事例が発生しないよう、事前のチェック体制の強化を実施することで適切な事務処理に努めると報告がありました。

1. 役職定年制（管理監督職務上限年齢制）の導入

組織の新陳代謝を確保し、組織活力を維持するため、役職定年制を導入。

【その他】給与に関する措置

当分の間、60歳を超える職員の給与は、60歳前の7割水準に設定する。

雲雀ヶ丘団地解体工事進む

アスベスト除去後、順次解体していきます。

緑ヶ浜区工事説明会 7月24日(日)

近隣家屋調査 15軒 7月31日(日)～8月18日(木)



解体工事が進む雲雀ヶ丘団地

文教生活

Q 跡地利用は周りの住環境に配慮した開発が必要と思うが。売却する上で開発に対する町の方針は。

A 行政の立場として周りの住環境に配慮したまちづくりを指導していくことは可能だと考えている。

子ども司書6人誕生

7月21日(木)、29日(金)、8月26日(金)の3日間、小学校の図書委員、読書リーダーを対象に子ども司書養成講座を開催し、6人の子どもし司書が誕生しました。
郷土学習や読み聞かせの基本などを学び、ビブリオバトルや、ひとはこ図書館の取組を体験しました。

プレミアム商品券 応募多数

8月19日(金)に応募が締め切られ、8月23日(火)に抽選が行われました。

応募者 4278人(町内3445人 80.5%)

当選者 2177人(町内1757人 80.7%)



児童が作る「ひとはこ図書館」



「こみんかみかん」 令和3年度3500人が来訪

令和3年度「こみんかみかん」に3500人が来訪し、目標(3000人)を達成しました。

今後は、地域の特色を生かしたメニューの開発や農産物の販売、この地域でしかできない体験イベントを検討していくとの報告を受けました。

骨髄ドナー助成金の限度額引き上げ

町では、移植を必要とする患者がドナー提供を受ける機会を増やす一つの方策として、ドナー提供者へサポートを行うための助成金交付制度を実施しています。今回、助成金の限度額が改正され令和4年4月1日から適用されます。

(改正前) 2万円×7日間=14万円

(改正後) 2万円×10日間=20万円

第4分団 全国大会出場

町の安全安心を守っている町消防団の第4分団(夜臼1区・4区)が、福岡県消防操法大会で、優勝し、10月29日の全国大会に出場します。



○第54回糟屋地区消防操法大会

- ・開催日 8月7日(日)
- ・開催場所 中部消防署屋外訓練場
- ・小型ポンプの部(第4分団)第2位入賞
福岡県消防操法大会へ出場
- ・自動車ポンプの部(第2分団)第3位入賞

○第26回福岡県消防操法大会

- ・開催日 9月4日(日)
- ・開催場所 福岡県消防学校
- ・小型ポンプの部(第4分団)優勝

総務 建設

ふるさと寄附金 今年も好調

あまおう、ハンバーグ、うなぎ、ぎょうざなどの返礼品が人気で、昨年同月比の寄附額と比べて、27%増となっています。

○8月末現在

寄附額 6億9122万724円(前年度5億4237万1605円)

寄附件数 6万7764件(前年度5万2314件)

マイナンバーカード交付促進事業

マイナンバーカードの普及促進と、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている地域の経済活動を支援するため、マイナンバーカードしんぐるーポン(商品券)を支給します。

(1)支給額 1人当たり3000円

(2)使用期限 令和5年1月22日

(3)支給対象者

- ①9月30日時点で有効なマイナンバーカードを所有している者
- ②11月30日までにカードの交付申請を行い、令和5年1月13日までに取得した者
- ③11月30日までにカードの継続利用手続きを完了した者(転入者)

ふれあいの丘公園横に教育施設など整備

ふれあいの丘公園横に建設中の、博多学園認定こども園、町交流広場が年度末完成に向けて順調に整備されています。

- ・博多学園認定こども園 令和5年2月完成予定
- ・町交流広場 令和5年3月完成予定

上下水道料金

スマホ支払い可能に

納付書のバーコードをスマートフォンで読み取るにより、PayPay、LINE Payで、9月26日から支払いが可能になります。

Q 支払い時にポイントはつくのか。

A ポイント付与はない。



新宮町地域振興特別委員会

設置の目的

現在、本町においては新宮中央駅を中心とする市街地では人口増加が進む一方、東部地区や相島地区は人口減少・高齢化が進み、地域の担い手不足が深刻になるなどの様々な問題が生じている。

その状況を踏まえて本町議会は、町の将来を見据え、多角的な視点に立ち、議会が主体的に地域振興策の調査・研究を行い、意見具申などを行うため、地方自治法第109条及び新宮町議会委員会条例第5条の規定に基づき「新宮町地域振興特別委員会」を設置した。

設置の経過

●設置決議

令和元年9月2日
第3回定例会において
決議（全員賛成）

●委員会の定数

12名

○委員長

松井 和行

○副委員長

上畝地白馬

調査項目

- ①相島地区・東部地区の定住化対策について
- ②近隣市町と連携した有害鳥獣被害対策について
- ③コミュニティバスの利便性向上について
- ④スマートインターチェンジについて

開催内容及び調査結果

①相島地区・東部地区の定住化対策について

的野区、相島区との懇談会で出た意見をもとに調査テーマとして取り扱うことに決定した。

随時、担当課から報告を受けながら調査し、お試し宿泊施設「かしの」の現地視察や津屋崎ブランチLP代表の山口覚氏から「暮らしたくなる地域をつくるには？」本町の暮らし・働き方・つながり」の演題で講演会を実施した。

【委員会調査概要及び今後の課題】

過疎化や少子高齢化問題の中、定住化対策・移住促進に向けた空き家対

策などが重要視されている。

相島地区においては、現在、海底光ケーブルが通り一丁化が進みつつある。相島活性化協議会と九州電力株式会社の協業による「Qでんにぎわい創業プロジェクト」が10年スパンで予定されている。

事業が本格的に進捗しているなか、町は空き家

を有効活用するために、

「新宮町相島空き家活用移住促進事業補助金制度」を創設し、島の活性化、移住促進を図っている。今後の動向を見守りたい。

東部地区においては、「スマートIC」設置計画が進んでおり、地域振興を行う上での解決策に結び付くことを期待している。



いろいろな事例から地域づくりを学びました
(山口覚氏の講演)

②近隣市町と連携した有害鳥獣被害対策について

的野区、立花口区との懇談会で出た意見をもとに調査テーマとして取り扱うことに決定した。

近隣市町の2市6町に依頼文書を送り、鳥獣被害に関する状況を把握するため、調査票への記載を依頼した。



鳥獣被害対策に効果的な箱民

また、産業振興課、地元の地権者協力により、上府区・的野区へ現地視察を実施、鳥獣駆除に関する説明や被害状況の説明を受けた。

獲従事者の確保や育成などの組織づくりを再構築する必要があると考え

【委員会調査概要及び今後の課題】

今後の課題

今後、近隣市町と連携した有害鳥獣被害対策は将来を見据えた重要な施策だと考える。

しかしながら、近隣市町や町の状況を鑑み、捕

③コミュニティバスの利便性向上について

的野区、立花口区との懇談会で出た意見をもとに調査テーマとして取り扱うことに決定した。

コミュニティバスに関して各委員が町民の声を聴取し、コミュニティバスに関する調査報告書を



町民に愛されるマルックス

作成し、調査報告書をもとに意見聴取し取りまとめを行った。
調査の質問事項を6項目にまとめて町長に提出し、その後、町長からコミュニティバス事業に関する調査についての回答書を受け取った。

【委員会調査概要及び今後の課題】

今後の課題

各地域から路線変更や新路線を考えたダイヤ改正など、多くの町民の声

が寄せられている。
行政は今後の町全体の開発や道路整備の動向により、町内の様相が大きく変わる数年後を目途に抜本的な路線変更を検討したいとの考えである。
高齢者をはじめ町民の重要な移動手段であり生活に欠かせない事業である。町民に寄り添った施策を望むものである。



相島のお試し宿泊施設「^{かし}鳩」

④スマートインターチェンジについて

随時、行政から進捗状況の説明を受けた。

【委員会調査概要及び今後の課題】

今後の課題

現在、国へ「準備段階調査箇所」決定に向けての実施計画に入っている。

これに対して「スマー

トーC設置検討調査委託料」の予算も可決しているが、スマートーCのアクセス道路の再検討がなされ当初の予定よりも遅れているようである。

周辺の土地利用や開発計画とは別にスマートーC事業は単独で進む計画であるが、周辺の土地利用の動向などを合わせて、継続的な調査研究が必要であると考え

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

設置の目的

福岡県における新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言は令和2年5月14日に解除されたが、町民の命や健康・暮らしを守るため、引き続き発生防止や拡大抑制に対する対応が必要となっており町民の不安は続くと考えられる。

その状況を踏まえて本町議会は、今後の感染症に対する町の対策を見据え、多角的な視点に立ち、議会が主体的に新型コロナウイルス感染症対策に関する調査研究等を行い、意見具申などを行う必要があると考えた。

以上のことから、地方自治法第109条及び新宮町議会委員会条例第5条の規定に基づき特別委員会を設置した。

設置の経過

- 設置決議
令和2年6月3日
第2回定例会において決議(全員賛成)

- 委員会の定数 12名

- 委員長 横大路政之
- 副委員長 末吉富美徳



肥山医師による講演

調査研究事項

- ①緊急事態時の議会対応マニュアル(指針等)の作成
- ②新型コロナウイルス感染症に関する各課の対応等を聴取
- ③新型コロナウイルス感染症に関する支援対策
- ④新型コロナウイルスワクチン接種に関する調査研究
- ⑤感染者等に対するアンケート調査
- ⑥新型コロナウイルス感染症に関する研修
- ⑦国への意見書提出や決議

調査研究結果

- ①令和2年7月29日の委員会では新型コロナウイルス感染症に対応するための議会の基本指針・連絡会議設置要綱を定めた。その後、基本指針は改定を重ね令和3年9月に現在の指針とした。
 - ②新型コロナウイルス感染症対策に関する各課の新たな業務や課題及び通常業務に対しての影響等の資料提出を執行部に求め、各課から聞き取り調査を実施した。
 - ③国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した町の施策に加えて議会より提案した各種施策が実現した。
 - ④新型コロナウイルス感染症対策に関する調査研究
 - ・国が主導的な役割を担い、都道府県の協力のもと、市町村が接種を行う。
 - ・令和3年2月厚生労働大臣による期間指示
新宮町は令和3年2月から令和4年2月までの期間、1回目接種を令和3年4月から75歳以上の高齢者を対象に接種を開始し、その後70歳以下及び基礎疾患のある人に順次接種を開始し、2回目接種は3週間後の日を原則自動予約とした。
 - ・令和4年2月、追加接種(3回目)を1、2回目と同様の方法で実施した。
 - ・令和4年6月から4回目の追加接種に着手した。
- また、職員や町民、各関係団体等の感染者等の情報や業務に関する状況については、随時報告を受け、町内の状況把握に努めた。

⑤新型コロナウイルス感染症等（濃厚接触者を含む）の療養中から退院後の症状や生活に関して、不安に感じたこと等を把握し、今後の町の対策に必要な調査・研究につなげることを目的とし、議会議員及び役場職員を対象に「感染者等に対するアンケート調査」を実施した。対象者は、新型コロナウイルス感染者等（濃厚接触者を含む）と判定された者とむと判定された者とした。

⑥新型コロナウイルス感染症の知識を得るため、令和2年8月6日に福岡東医療センター感染症内科医長、肥山和俊医師を招き、「医療現場から見た『新型コロナウイルス感染症』について」と題した講演を受けた。

福岡都市圏での感染者が急増している医療現場の現状などの実情を聞いた。

⑦新型コロナウイルス感染症の影響による地方税や地方交付税などの一般財源の激減が予測されるため、地方自治体の減収補填措置と住民の生命を守るために医療機関の財政支援を求める国への意見書を提出することとした。

新型コロナウイルス感染症の医学的特性と

新型コロナウイルス感染症は令和2年初頭から日本でも感染が確認されはじめ、全国へ感染が拡大していった。その後も沈静化と拡大を繰り返し、感染拡大は令和4年7月に第7波を数えるに至った。

新型コロナウイルス感染症は令和2年初頭から日本でも感染が確認されはじめ、全国へ感染が拡大していった。その後も沈静化と拡大を繰り返し、感染拡大は令和4年7月に第7波を数えるに至った。

止等重点措置が発令されると、経済活動が制限され特に飲食業が大きな影響を受けることとなった。国の持続化給付金や町の支援策はあったものの事業継続の大きな障害となったことは間違いない。

行政は、職員の多数が感染しても住民サービスに支障が出ないよう分庁方式をテスト実施するなど体制維持の方策を模索してきた。

感染拡大が始まったころは医学的にも感染後の症状や治療法および後遺症など不明な点が多く、また感染予防に効果的とされたマスク等の供給不足と相まって町民の不安は拡大の一途をたどった。その後、マスク供給の安定と新たに開発されたワクチン接種が進むにつれ町民の生活は少しずつ落ち着きを取り戻していった。

「新型コロナウイルス感染症対策基本指針」を策定し、4度の改定を加え、議員の感染拡大防止すると同時に議会機能の保全に努めることとした。

町の臨時対策交付金を活用した町の独自事業や「特定定額給付金事業」「ワクチン接種事業」などの法定受託事務は議員の努力もあり、他の自治体と比べても素早く円滑に実施されたものであった。以上のことから本委員会は、当初の設置目的を達成し、一定の成果を得られたと考える。



感染拡大防止のため新しい生活様式を

総括

しかし、ウイルスは変異を繰り返す、そのたびに感染拡大が繰り返されて様々な課題が浮き彫りとなった。特にまん延防

また「臨時対策交付金や「ワクチン接種」などの住民生活に直結する行政施策については特に注意深く見守ってきた。

町内の幼稚園・保育園や町立小・中学校でも児童・生徒や職員にも感染者が断続的に発生することとなり、教育委員会は「学校における感染症対策ガイドライン」を作成し、改定は Ver. 10 に至り、学校現場での安全に努めてきた。

特別委員会

県道537号線騒音・振動等の環境被害対策に関する調査特別委員会

設置の目的

令和元年第3回定例会に「県道537号線騒音・振動等の環境被害の対策を求める要請」について請願書が提出され、令和2年第1回定例会本会議において、賛成多数で「趣旨採択」と議決している。

本件については、沿線住民が置かれている環境や、精神的・身体的な不安は十分理解できる。本町議会として、今後も住民に寄り添い、騒音・振動等による住環境への影響を軽減すべく、調査・研究を行っていく必要がある。

以上のことから、地方自治法第109条及び新宮町議会委員会条例第5条の規定に基づき「特別委員会」を設置した。

設置の経過

- 設置決議
令和3年6月23日
第4回臨時会において決議（全員賛成）

- 委員会の定数 12名

- 委員長 北崎 和博
- 副委員長 大牟田直人

調査研究事項

- 県道537号線の騒音・振動等の環境被害対策に関すること

委員会の開催状況

- 第1回委員会
（令和3年7月12日）

- ・ 今後の委員会の進め方（資料・請願上程から特別委員会設置までの経緯一覧）

- 第2回委員会
（令和3年7月29日）

- ・ これまでの経緯と現在の状況（環境課、都市整備課）
- ・ 「R537を考える会」からの意見聴取

- 第3回委員会
（令和3年8月26日）

- ・ 今後の調査・研究について
- ・ 各課からの報告（環境課、都市整備課）
- ・ 県道537号沿線住民に対する調査表（案）の検討

- 第4回委員会
（令和3年9月3日）

- ・ 騒音調査の詳細について（環境課）

- ・ 今後の進め方について

- ・ 県道537号沿線住民に対する調査をすることを決定

- 県道537号沿線住民に対する調査表を配布
（令和3年9月6日）
（回収30戸 回収率58.8%）

- 第5回委員会
（令和3年9月28日）

- ・ 県道537号沿線住民に対する調査結果

- 第6回委員会
（令和3年11月30日）

- ・ 「R537を考える会」の方への質問事項
- ・ 福岡県による大気調査の結果について
- ・ 今後の進め方について

- 第7回委員会

- （令和4年1月13日）

- ・ 副町長に対する参考人意見聴取について

- 第8回委員会
（令和4年2月4日）

- ・ 福田副町長への参考人意見聴取
- ・ 「ごどもみらい住宅支援事業」についての説明

- 第9回委員会
（令和4年3月4日）

- ・ 福岡県都市計画課への調査報告

- 第10回委員会
（令和4年3月11日）

- ・ 参考人聴取のための確認事項について
- ・ 開発業者に参考人要請を行うことを決定

- 第11回委員会
（令和4年4月20日）

- ・ 参考人意見聴取の件について



県道537号線

・積水ハウス株式会社に提出した文書についての報告

総括

●第12回委員会

(令和4年6月6日)

・参考人意見聴取の件について

・積水ハウス株式会社福岡支店からの回答について

・福岡県県土整備部道路維持課との協議について

沿線住民は、平成14年の県道537号線全線開通以降、改善要望をしながら、平成27年には「県道537号線騒音・振動

線住民のアンケート調査結果については、対象住戸51戸中30戸の回収であった。

行きつかないとの見解であった。積水ハウス株式会社福岡支店については、文書での回答で、本

意見として、概ね環境被害があるとの調査結果であった。また、二重窓などの設置住戸の効果として、概ね効果があるとの調査結果であった。

さらに、道路管理者である福岡県県土整備部道路維持課と開発業者である積水ハウス株式会社福岡支店に参考人としての出席を依頼した。

●第13回委員会

(令和4年7月27日)

・長崎町長への参考人意見聴取

・意見のとりまとめ

●第14回委員会

(令和4年8月24日)

・委員会報告書(案)について

●第15回委員会

(令和4年9月2日)

・委員会報告書の確認について

委員会が現在の状況を把握するため実施した沿

線住民のアンケート調査結果については、対象住戸51戸中30戸の回収であった。

また、第13回委員会で

長崎町長は、具体的な対策についての言及はなかったが、本委員会が実施した沿線住民アンケート調査の内容を見て、「防音二重窓の設置要望が多く、可能性を強く感じてもらい、可能性を絞り検討を進めていく」との見解を示した。

の状況、また、これまでの様々な経緯の状況を考えれば、他地区との比較や平等性等が問われることはないのではないかと考える。

委員会の結論として、多くの沿線住民の方が要望し、一定の遮音効果が期待できる防音二重窓などの対策を早急に実施すべきである。

なお、平等性の観点から、現在二重窓などを設置済みの住戸に対しても何らかの対応が必要であることを申し添える。

第8回委員会で福田副町長は、取り組むことが可能なものを絞り、検討を進めながら実現化を図っていくとの見解を示した。

懸念事項である他地区との比較や平等性等については、沿線住民の方は20年以上前から問題提起し協議を行ってきたが、今なお解決に至っておらず、時間的な経過の状況、過去と現在の交通量



町政を問う

一般質問とは、定例会において議員が町の行財政全般について、町と政策論争をするものです。

質問事項は事前に通告し、質問者は30分の持ち時間内で質問します。

第3回定例会の一般質問は、令和4年9月1日(木)に5人が行いました。

会議録は、議会事務局及び町立図書館で閲覧できます。また、質問の様子は録画配信しています。(23ページ参照)

※一般質問の原稿は質問者の提出原稿をもとに作成しています。

- 1 **横大路政之 議員** 17
・庁舎別館(別棟)の整備計画は長期スパンで検討を
- 2 **西 健太郎 議員** 18
・マイクロツーリズム推進の取組を
- 3 **大牟田直人 議員** 19
・町に屋外バスケットゴールを
- 4 **安武久美子 議員** 20
・男性用トイレにサニタリーボックス設置を
- 5 **濱田 幸 議員** 21
・防災士資格の取得推進を



よこおおしまさゆき
横大路政之 議員

長期スパンの庁舎全体計画を

庁舎別館（別棟）の整備計画は 長期スパンで検討を

行政サービスの 基盤施設として検討する

町長

問 本年6月の全員協議会で庁舎別館（別棟）整備計画の検討に入るとの説明があり「本庁舎はさわらない」とのことであった。

しかし本庁舎は昭和52年に建設され45年経過しており、近い将来耐用年数を超えることは明白である。

別館（別棟）を建設すれば不足している執務室の確保はできるが一時的対処療法にしか思えない。また大きな財政負担をとまうことから住民の理解が得られる計画を立案することが肝要である。

そこで次のことについて町長の見解を伺う。

計画の検討を「新宮町地球温暖化対策推進部会」が行うことに疑問を感じるが目的は何か。



築45年経過した役場本庁舎

町長 庁舎整備計画立案に特化したプロジェクトチームを立ち上げるべきではないか。

地球温暖化対策推進部会はキャリアを積んできた課長補佐・主幹で構成しており、総合的に検討する体制としては最適である。今後、具体的な検討に入る段階で、必要に応じて別組織の検討をしていきたい。

問 別館（別棟）整備を決定する前に長期スパンの庁舎全体整備計画を策定し、その計画に基づいて個々の別館整備計画に着手すべきではないか。

町長 本庁舎は建設から45年が経過しており、職員だけでなく、来庁者にとっても機能的な庁舎環境となっていない状況であり、役場庁舎の基本的な方針は、行政サービスの基盤施設としての検討が必要である。個別施設計画において、約70年の使用が可能と判定されて



別館（別棟）予定地の公用車車庫

おり、その時点の個別施設計画の判断で、80年までの長期使用を検討していきたい。

問 現在は役場機能が福祉センターやシーオーレ新宮・そぴあしんぐうに分散されており、住民サービスを考えると集約されている方が望ましいが計画策定にあたり、検討されるのか。

町長 住民重視の考えのもと、職員の意見も踏まえながら検討していく。

マイクロツーリズム推進の取組を

新宮町のことを、まずは知ろう。



にし けん たろう 議員
西 健太郎

町長

できることから
取り組む



新宮町の玄関口である JR 新宮中央駅

問 マイクロツーリズムは、自宅から1〜2時間で行ける範囲の近場の旅行を指し、コロナ禍で長距離の移動がしにくいか、3密を避けた安全・安心な旅行で地元の魅力を再発見する旅のスタイルとして注目されている。

新宮町第6次総合計画にも観光振興が主要施策として位置づけられ、新宮町観光アクションプランにはより具体的に明記してある。

町長 現状では、町の受入れ環境や体制が十分でないことから、まずはできることから取り組みつつ、地域住民に喜んでもらえるような事業展開ができるよう検討していきたい。

問 マリンクスと渡船しんぐうを、数日間乗り放題できる周遊券を作成するなど工夫してはどうか。

町長 町が運営している公共交通事業は、地域住民を第一に考えた事業を展開している。

観光事業における利用促進のための料金割引などの実施は、地域住民を第一に考えた上で検討していきたい。

問 観光案内所もあるJR新宮中央駅は、町の玄関口として位置づけられるが、現状では、相島や



新宮町観光案内所

立花山へのアクセスが円滑にできておらず、改善の余地があると思う。マイクロツーリズムを推進するために、マリンクスの路線の在り方も検討してはどうかと思うが見解は。

町長 観光的要素によりマリンクスの路線を変更することは、非常に難しいと考えている。地域住民を第一に日頃からの利用者の利便性にも配慮しつつ、今後、マイクロツーリズムの考え方を視野に入れ、別の方策を検討していきたい。



おおむたなおと
大牟田直人 議員

ウォーキングや運動しやすい環境と
マインドの創出を

町に屋外バスケット ゴールを

ふれあいの丘公園に 検討したい

町長

町長 今池の周りの園路は周辺住宅と段差があり、樹木による視覚や暗闇ができることから、安全、防犯面の観点より照明灯設置を見送った。新宮ふれあいの丘公園周辺の歩道は今後、照明の設置を計画している。

問 新宮町健康増進計画の目標の一つに「積極的にからだを動かそう」がある。積極的にからだを動かすには、運動しやすい環境を充実させ、運動に親しむ機会を増やすことが必要と感ずる。杜の宮グラウンド周辺や沖田中央公園、新宮ふれあいの丘公園周辺や今池周辺など、町にはウォーキングやジョギングができる複数のコースがあるが、今池周辺や新宮ふれあいの丘公園第2グラウンド周辺は街灯が少なく、日没後もウォーキングやジョギングを楽しめるように整備できないか。



8月29日撮影 9月13日撮影
今池に良好なウォーキング
しやすい水辺環境を(四阿)

問 今池の遊歩道は草が繁茂している状態である。3月議会において町長から良好な水辺空間として、町民の憩いの場、癒しの場となるように検討しなければならぬとの答弁があった。現状も含め整備の検討はできないか。

都市整備課長 6月に全面伐採を行った。公園整備は70か所の公園を1か所ずつ対応している。それ以外に道路パトロールでも対応しており、今池だけに特化できない。まず四阿^{しやまや}だけでも対応するよう指示しており、なるべく繁茂しないようにしていきたい。

町長 新宮ふれあいの丘公園施設整備の充実に併せて今後検討したい。別の場所への設置は、ボールが跳ねる音やゴール板にぶつかる音など騒音の恐れがあるため、行政区の要望をもとに慎重に検討したい。

問 屋外にバスケットゴールが欲しいとの声を聞く。みんなが集う公園にバスケットゴールがあれば、幅広い年代の町民が運動を楽しめると感ずるが、設置できないか。



町長 ラジオ体操の放送は、運動しようという気持ちになるきっかけになることも十分に考えられる。公共施設での一斉実施は難しいが、各教室やイベントでできないか検討したい。

問 町民がラジオ体操や新宮音頭などに日頃から触れることが、運動しやすい環境やマインドの創出につながると感ずる。町の施設で、曜日や日時を決め、定期的に放送できないか。



近隣自治体の屋外バスケットゴール

男性用トイレに サニタリーボックス設置を

尿漏れパッドを使用の方に
安心な生活を



やすたけ くみ こ
安武久美子 議員

町長

前向きに検討していきたい

問 昨今、男性で前立腺がんや膀胱がんなどの手術や治療により、尿漏れパッドや紙おむつを着用する人が増えている。外出時にトイレでパッドなどを交換した際に捨てる場所がなく、仕事や生活に支障をきたしている。

男性トイレにもサニタリーボックス(汚物入れ)を設置すべきと思うが、見解は。

町長 現在、町の公共施設の多目的トイレには汚物入れはあるが、設置案内や表示はしていない。利用者が分かりやすく利用できるように、サニタリーボックスを設置しているすべての箇所に案内表示を設置し、大きな容器に変えていくよう早急に対応していきたい。今後、公共施設の男性用トイレにも設置を前向きに検討していきたい。



サニタリーボックスと表示(古賀市)

学校体育館の暑さ対策に
強力スポットエアコン導
入の検討を

問 年々35℃超えの猛暑日が増加し、学校での活動中に起きた熱中症のうち、中学校では85%、高校で83%が体育の授業や部活動などの運動中に起きている。

学校体育館は、通常授

業のほかクラブ活動や災害時には避難所としても活用される場所であり、熱中症事故防止のため、夏の暑さ対策は喫緊の課題である。

今年度、学校で把握できた熱中症の件数と暑さ指数31℃超えで体育館の利用ができなかった日数は何日か。また現在行っている暑さ対策は。

教育長 病院で熱中症と診断された児童生徒は1人で、暑さで体調を崩した生徒は、全小学校で97人、中学校は31人である。体育館が使用できなかった日は、小学校は17日前後、中学校は3校のうち1校で2日程度である。

現在行っている暑さ対策は、使用時間ごとに暑さ指数を測定し、窓の開放や水分補給の徹底、運動時間についても、暑さに合わせて調整し、必要に応じて扇風機を活用している。

問 低コストの強力スポットエアコンを導入している自治体があると聞く。本町でも導入できないか。

教育長 国において令和7年度までに、学校体育館の空調設備設置率を、35%にするよう目標が設定されている。

スポットエアコンの設備費用は、通常のエアコンに比べ5分の1程度で、本年先進地視察もしたが、まだ課題がある。今後、新たな技術開発、国の補助金、町の財政状況も見極めながら、検討していきたい。



強力スポットエアコン
(大阪府島本町)



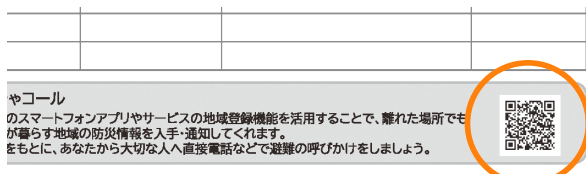
はま だ みゆき
濱田 幸 議員

地域の防災活動を進める
防災リーダーの育成を

防災士資格の 取得推進を

県の制度を 積極的に啓発

町長



参考例	
・非常持出品・備蓄品の準備をする。	・家具の固定や配置ができていないか確認する。
・ハザードマップで自宅の危険度を確認する。	・家族の避難行動、避難先、避難経路を確認する。
・気象情報を確認する。	・家族の予定を確認する。
・非常持出品の確認をする。	・常備薬の準備をしておく。

QRコードで「逃げなきヤコール」の
アプリが取得できます

問 町民の防災意識向上のためのハザードマップが改訂され、マイ・タイムラインが追加されている。自分の地域で起こりうる災害を認識し避難行動をとるために記入するもので、分かりやすく良いと思うが、活用するための取組は。

町長 本町は西山断層と警固断層の間に位置しており、平成17年の西方沖地震では被害を受けた。地震の大きさによってどれだけの被害があるかわからないので、しっかりと対応を考えていきたい。

町長 本町では福岡県が実施している防災士養成研修や試験の案内をしており、住民の方に受講していただいている。自主防災組織に防災士の資格を持つ方がいれば、行政にとっても地域にとっても大変心強いものになると思っているので、福岡県が行っている制度を積極的に啓発していくとともに、防災士の資格を持つ方には、自主防災組織への参加を促す方法を考えていきたい。

問 県の補助制度を活用して防災士の育成を検討できないか。

問 受講料の他に教本代や受験料、認定登録料は自費になっている。防災士になって地域のためにしっかりと働いていただくために、自費分の支援を検討できないか。

地域協働課長 福岡県主催の防災士養成研修の受講料5万3900円は県が負担しているが、その他1万1500円が自費となっている。町で自費分を助成できるか検討していきたい。



5月に県作成の洪水浸水
想定区域情報が入りました

レインボーハウス との座談会

令和4年7月11日(月)、学校・地域・行政と連携しながら家庭をサポートする「家庭教育支援チーム」として、町からの業務委託や、一時預かり保育、子育て相談、座談会などの自主活動を行っているNPO法人 rainbowhouse (レインボーハウス)との座談会を開催しました。

概要説明を受け、フリートーク形式で意見交換を行いました。

町への要望や意見も伺い、有意義な意見交換となりました。



常任・議会運営 正副委員長研修会



令和4年8月18日(木)、福岡県自治会館にて常任委員会・議会運営委員会の正副委員長研修会が開催されました。

元全国都道府県議会議長会事務局次長 内田一夫氏から「委員会の進め方と地方議会をめぐる諸問題について」の講演を受け、委員会の役割や委員長的心得、また、議員に求められていることとしてハラスメントの防止や、ソーシャルメディアポリシーについて学びました。

有意義な研修内容であり、今後の議会活動に生かしていきたいと思えます。

視察研修受け入れ

令和4年8月2日(火)、久山町議会運営委員会が本会議における配信システム(ライブ配信)などの視察研修に受け入れられました。

新宮町議会は、平成25年頃から本会議のライブ配信と録画配信を行っており、久山町議会も現在検討をしているとのことでした。

活発な意見交換が行われ、また、議場で中継システムや書画カメラを見学し、有意義な視察研修になったのではないかと思います。



※誌面を秋らしくみかん色にしました。

～中学生チャレンジ議会2022～

～新宮東中学校生徒会に議員が問う～

12月14日
15時30分開催

第5回目となる中学生チャレンジ議会を令和4年12月14日(水) 15時30分から新宮町議会議事堂で開催します。

中学生チャレンジ議会は、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことに伴い、新宮町の将来を担う子どもたちに、早い時期から自分の町の政治や町の仕組みに関心を持ってもらうことを目的に、また、より開かれた議会をめざすため実施します。



新宮東中学校の生徒会活動に対して、議員が質疑を行い、生徒会役員が答弁します。

当日は生徒会役員が議長も務めます。

会議の様子は傍聴することができます。また、インターネットによるライブ配信および録画配信も行います。

議会との座談会のご案内

各種団体、小グループなど、気軽な感じでの意見交換の場にしたと思っています。



希望される方は議会事務局までお問い合わせください。

気軽な感じで
議会と意見交換しませんか？

☎ 092-963-1737 (直)

議会を見に来ませんか！

12月議会のお知らせ

令和4年11月30日(水)午前9時30分から開催予定です。

一般質問は、12月1日(木)、2日(金)の午前9時30分から予定されています。

お気軽に傍聴にお越しください。

※日程、開始時間は変更になる場合があります。

※日程表は11月28日(月)、役場・そびあしんぐう・シーオーレ新宮などに掲示し、ホームページでも見るすることができます。

※傍聴されるときは、3階議会事務局で受付をしてください。

※役場・そびあしんぐう・シーオーレ新宮のロビーのテレビでも議会中継を見ることができます。



議会中継・録画配信・ 会議録配信 しています！

インターネットによる議会中継・録画配信・会議録配信を行っています。

スマートフォン・タブレットでも見られます。

【アクセス方法】

・新宮町ホームページから

新宮町議会→議会中継・録画配信・会議録をクリック



総合ウィークの取り組み

新宮町立

連載

新宮中学校 新宮東中学校 紹介



パラスポーツ(ボッチャ)体験

【新宮東中学校】
新宮東中学校2学年では、昨年度の「防災・減災」をテーマにした学習に続き、総合的な学習の時間を中心に「福祉」をテーマにした学習を行っています。自分や自分の大切な人、家族や地域の人の「ふだんのくらしのしあわせ」の実現に向け、①他者意識を高め、思いやりの精神で誰一人取り残さない学校・地域・社会を創造する生徒②自らの命を守り(自助)、さらに大切な人の命を助ける(共助)ことができ



車いす体験

る力を備える生徒③故郷である新宮町を大切に、地域のために自分ができることを探究し、実践できる生徒の育成をめざしています。
8月30日(火)～9月1日(木)の3日間は、そぴあしんぐつななどを会場とし、地域福祉、赤い羽根共同募金、パラスポーツ体験、車いす体験、認知症理解、がん教育などについての講座を3つのグループに分かれて受講しました。講座は、社会福祉協議会や健康福祉課などにご協力いただき、地域の民生委員さんや認知症サポーターさんなどから専門的な福祉の内容を学ぶことができました。今後自分の身の周りを大切にでき、困っている人にさりげなく優しく手を差し伸べることができ学年をめざし、学びを深めていきたいです。

【新宮中学校】

新宮中学校では、キャリア教育の一環として学年ごとにテーマを設定して総合的な学習の時間を進めています。

1年生は「新宮町未来計画」をテーマに、福祉や防災、環境等の8つのコースに分かれて学習を進めました。地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、お話を伺ったり、直接、地域に出かけ調



べながら、新宮町の現状や取り組みを知ることができました。また、自分たちの学びを基に新宮町のおさや課題をポスターセッションで今後発信する予定です。

2年生は「職業人に学ぶ」をテーマに、様々な職業について調べ、職業観・勤労観について考えました。いろいろな職種の方から、働くことの意義ややりがいについて教えていただくとともに、社会人としての礼儀や作法の大切さについて、「マナー講座」を通して、実際に体験することもできました。



3年生は「自分の生き方を見出そう」のテーマのもと、中学卒業後の進路について考えました。高校の先生方をお招きし、実際に授業をしていただきました。中学校の授業と比べ、より専門的な学習に、生徒たちは目を輝かせて取り組んでいました。

